岐阜県議会　　２０２１年　６月　２５日
議長　佐藤　武彦　様

コロナ禍のもと、児童・生徒の健康と学習権を守るため
公立学校・幼稚園・保育所職員へのPCR検査を定期的に実施することを求めます

請願者　新日本婦人の会岐阜県本部
会　長　稲垣　豊子
住　所　岐阜市徹明通７

紹介議員　中川 裕子

【請願の趣旨】

６月１８日の記者会見で古田知事は、「コロナ対策はワクチン接種と感染予防が車の両輪」と語り、岐阜県ではワクチン接種も順調にすすみ、福祉施設でのPCR検査も定期的におこなわれているとも述べられました。

高齢者福祉施設では、ワクチン接種も行き届き、定期的に検査も行われていますが、これから感染の心配があるのは、児童、生徒、幼児など、子どもたちと日々接触する学校・幼稚園・保育所などです。県民全てがワクチンを接種できるのはまだ先です。学校や幼稚園、保育所関係の職員の方々は日々、感染の恐れを抱きながら、懸命にコロナ対策を行っています。そして、まわりの子どもたちも日々緊張を強いられて生活をしています。コロナ感染対策のガイドラインを出すだけでは不十分です。

子どもたちがコロナ禍でも、安心・安全の学校生活（幼稚園・保育所等も含む）を送ることができるよう、職員の方々への定期的なPCR検査を要望します。

【請願項目】

1．県内各公立学校・幼稚園・保育所で、職員のPCR検査を定期的におこなってください。